洋上風力促進のための区域の整理等に関する有識者会議（第13回）

○開催日

令和6年9月13日（木）

○議題

1. 有望区域及び準備区域の整理について

○概要

1. 有望区域及び準備区域の整理について

- 現時点で、新たに有望区域の要件を満たしている区域はないことについて異論はなかった。
- 「秋田県秋田市沖」、「和歌山県沖（東側）」、「和歌山県沖（西側）」を準備区域として整理することについて異論はなかった。
- 委員からの主な意見や質問は以下のとおり。
 - ✓ 有望区域の要件の留意事項等に示されている船舶航行への影響、防衛への影響などについて、関係省庁意見にも、船舶航行への影響、防衛への影響に関する様々な意見が示されているが、これら影響は、今後の協議により解消されていくこととなるのか、あるいは解消していくためのハードルは高い状況であるのか。
 - 【事務局】防衛への影響について、影響の度合に応じて適切に配慮しながら進めていくこととなり、区域への影響が大きい場合は都道府県と相談しながら、区域の場所の変更していく場合もあるが、影響が局所的であれば、発電事業者と防衛省の間で調整しながら進めていくこととなる。

船舶航行への影響について、区域により示されている意見は異なっており、有望区域として整理することに異存はないが、留意が必要との意見、影響が解消しない限り、有望区域として整理することに異存があるとの意見が示されている。

有望区域として整理することに異存が示されている区域においては、関係者との調整により影響が解消されれば、次の段階へ進めていくことができる。
 - ✓ 防衛への影響について、現時点では風車の設置場所を配慮していくことなどで影響は解消できるのか、また、影響が解消されない限り、有望区域として整理はされないのか。
 - 【事務局】防衛への影響については、防衛省から有望区域として

整理することに対して留保意見が示された場合には、有望区域として整理されないこととなる。

現時点で示されている意見としては、有望区域として整理すること自体は問題ないが、留意が必要との意見である。

- ✓ 協議会設置希望が無い区域について、協議会を設置せず進めていくこととなるのか、協議会設置希望が無いことの詳細を教えてください。また、G I 基金の浮体式洋上風力発電実証事業と再エネ海域利用の区域の関係性を教えてください。
 - 【事務局】協議会設置希望が無い区域については、都道府県において情報が公表されることの可否などを検討した上で、有望区域、準備区域に整理されることを希望せず、非公表を前提とした情報提供がなされている。

G I 基金の浮体式洋上風力発電実証事業との関係について、当該事業は再エネ海域利用法の枠組みではなく、都道府県の占用許可に基づいて実施されることとなり、当区域の整理とは無関係である。
- ✓ 協議会設置希望が無い区域については区域整理の対象外であるのか。
 - 【事務局】区域整理の対象外。
- ✓ 今回の協議会設置希望が無い区域に関する情報は非常に有益な情報であり、区域整理の対象外も含め、都道府県から提供された区域情報は示していただけると幸いです。